

6月定例会

6月議会定例会が6月11日から23日までの会期で開催されました。

報告1件、工事請負契約議案1件、規約・条例議案2件、補正予算議案5件がすべて原案どおり可決・決定されました。

一般質問には6名の議員が登壇し、行政全般について質問を行いました。



議案

〔町長提出議案〕

●平成21年度南木曾小学校第1期改築工事（建築主体）工事請負契約の締結について

契約先
株岡谷組 木曾営業所
契約金額
3億3千96万円

●木曾広域連合規約の変更について

平成22年4月1日から南部クリーンセンターを廃止し、北部クリーンセンターを木曾クリーンセンターに名称変更して、一施設で共同処理する負担割合を規定する規約の変更です。

●南木曾町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

クリーンセンターの統廃合に伴い、関係町村と整合性のとれた条例とするための一部改正です。

報告

●平成20年度南木曾町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

平成20年度からの繰越事業（定額給付金給付事業、多目的集会所施設整備事業、道路新設改良事業等）の繰越額決定による繰越計算書の報告を受けました。

請願・陳情

〔総務文教常任委員会付託審査分〕

●少人数学級の早期実現や複式学級の編成基準の改善、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願書

提出者
南木曾町公立学校教職員組合
岩本 均

結果
採択・意見書送付

●長野県独自の30人規模学級の中学校全年年の早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願書

見書提出に関する請願書

提出者
南木曾町公立学校教職員組合
岩本 均

結果
採択・意見書送付

●「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書

提出者
南木曾町公立学校教職員組合
岩本 均

結果
採択・意見書送付

●肺炎球菌ワクチンへの公費助成等に関する陳情書

提出者
長野県保険医協会
会長 鈴木 信光

結果
採択・意見書送付

●南木曾町博物館の指定管理者制度に関する陳情書

提出者
財団法人妻籠を愛する会
理事長 小林 俊彦
結果
継続審査

5月臨時議会

5月27日第4回臨時議会が召集され、人事議案1件、条例議案1件が原案どおり可決・決定されました。

●南木曾町監査委員の選任につき同意を求めることについて

○古根 一
読書4567番地

監査委員の伊藤民男氏が6月27日をもって任期満了となることにより、後任となる監査委員の任命同意です。

●一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

人事院勧告に基づき、特別職の職員、一般職の職員、議会議員の6月支給の期末勤勉手当の支給月を、一般職の職員は0・2月分、特別職の職員、議会議員は0・15月分引き下げる改正です。



木曾広域連合議会報告

木曾広域連合議会第2回定

例会が5月26日に開催され、専決処分事項（平成20年度木曾広域連合一般会計補正予算（第5号）の承認1件、平成21年度一般会計、特別会計補正予算議案2件、報告1件、条例議案2件、その他議案1件が原案どおり可決・決定されました。

主な内容をお知らせします。

●平成20年度木曾広域連合一般会計繰越免許費繰越計算書の報告について
平成20年度実施予定の地域ICT利活用モデル構築事業の一部を繰越すことの報告です。

●木曾広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
木曾広域連合副管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

●人事院勧告により、木曾広域連合職員及び副管理者の6月期末勤勉手当の減額を行うための改正です。

●木曾広域連合一般会計補正予算（第1号）
1,275万9千円を追加し、総額28億859万7千円とするものです。

主に、県の元気づくり支援金、寄附金の増額、木曾音楽祭運営補助金の計上によるものです。

●平成21年度木曾広域連合介護保険特別会計補正予算（第1号）
218万7千円を追加し、34億3,938万2千円とするものです。

●国の介護従事者処遇改善臨時特別交付金により積み立てられた基金を事業に活用するものです。

●物品購入契約の締結について
消防ポンプ自動車製作購入契約先
(株)コウサカ
契約金額
2,688万円



町政を問う

6人の議員が質問

国の補正予算について



松原弘吉

質 昨年来の急激な経済危機により、住民生活と地元経済は深刻です。不況の影響は教育、医療、介護にも広がり、子育てや老後の不安につながっています。政府の補正予算の中心は、財界の要求に従って大企業には大盤振る舞い、国民向けは一時的、一回きりのばらまき、最後は消費税で穴埋めという内容です。これでは経済の立て直しには役立たないと思います。

答 地方税の減収に歯止めがかかり、豊かさを実感できる暮らしと景気に役立ってほしいと思います。

質 どのような施策として町に具体化されますか。

答 町へは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金として1億7千2百万円交付されるので、効果は見込まれると思います。

質 平成20年度の二次補正では実施計画の前倒しが主でしたが、今度は町民への暮らしの応援策、地域経済の振興に役立つ積極的な活用が望まれると考えます。

答 考慮し、精査して提案します。

介護保険の改正について

質 4月からの認定制度の変更では、一次判定での調査項目の減少、「要介護1」と「要支援2」の判定をコンピュータにまかせ7割を要支援2に振り分けます。また、調査員のテキストも介助が無ければ自立と改定されました。生活実態に合った認定とは思えませんが見直しをどのように受け止めていますか。

答 町では今のところ不都合は聞いていません。

質 見直しの本当のねらいが、介護保険の給付費を削減する為だったと言うことが厚生労働省の内部資料を元に国会で明らかにされましたが、町への影響を伺います。

答 介護度が低く認定され、サービスの限度額の変更により給付が縮小される懸念がありました。希望すれば従来の介護度を継続できる措置が取られました。

意見 介護の認定は、生活の実態をよく知っているケアマネージャーなどの専門家にしてもらうべきだと思います。

質 介護報酬の3%アップは、社協の介護従事者の賃上げに反映されましたか。

答 介護従事者の人材確保や待遇改善、ケアの充実等が目的ですが、事業所が判断されると理解しています。

意見 介護報酬を引き上げれば保険料に跳ね返る仕組みをやめ、国庫負担割合を50%に戻し、介護制度の充実と介護従事者の待遇改善をはかるべきです。町も1億7,200万円の交付金や介護施設等の整備、介護職員の待遇改善などの予算を有効に活用し待遇改善へ踏み出すことを要望します。

観光振興策について



伊藤伸三

質 観光振興は町の重要産業として、かつ最近の厳しい経済状況から言っても重要と考えます。町の観光に関する方針や施策も出されていますが、

最近では世界遺産に名乗りを上げ、「日本で最も美しい村連合」に加盟、あるいは木曾広域連合から観光振興計画も出されるなど変化もおきています。こうした変化にも合わせ、住民参加で新たな観光総合計画を検討する場が必要ではないでしょうか。また、従来の観光計画は、自立推進や長期計画などその箇所を引き出さないといけないという形ですが、この際南木曾町の観光総合計画として分かりやすくまとめて各戸にも配布できるようにすることが必要と思います。例えば、「滞在型観光」に向けて何ができるか、「特産品開発」についてもどうすればいいのか、関係団体と連携して調査研究

交流する組織的な場が必要だと思いますがどうですか。

答 総合計画も必要です。また、幅広い住民の力の結集も大切ですし検討する場も必要と考えています。町は2年間かけ観光協会・有識者のみなさんと観光振興構想を策定しました。それらと世界遺産、美しい村連合の状況、木曾広域観光計画との方針も合わせ総合計画にしていくことが必要と考えています。

質 町の観光構想も適切な方針と思いますが、それを具体化していくため何が必要かという点で住民のパワーを引き出すことを強調したい。世界遺産についてもリーダー任せという感じがします。

答 みんなが気軽に「南木曾の観光をどうするか」など参加できる場や交流できる場を作っていくことが必要ではないですか。

質 当然必要と考えています。しかし、何をどのようにするか具体的になると簡単にはいかないわけで、今すぐそのような場を作ることは考えていませんが取り組んでいくことは重要と考え進めています。

意見 構想や計画を具体化する。

るには、町長のより積極的な姿勢が大事ではないかということを重ねて強調しておきます。

地デジ化への準備について



鈴木邦也

質 既に周知のとおり、テレビのアナログ放送はあと2年で終了し、かわって平成23年7月25日から完全地上デジタル放送となります。この地デジ対応のため、木曾広域連合が事業主体となって平成17年より「地域高度情報化施設整備事業」、即ち、ケーブルテレビ敷設工事が郡内全域を対象として施工され、平成20年で完了しております。そこでわ

が町における地デジ普及状況について伺います。

答 一般家庭のケーブルテレビ加入率は94・2%で未加入世帯は11・2%です。高齢で施設入所等いろいろ個別事情があり、実質的未加入世帯は23世帯と考えられます。しかし

役場の放送だけでもきちんと伝わるよう、これらの世帯にも「音声告知端末機」は設置されています。また、事業所の加入状況は296のうちまだ38で加入率は12・8%と低まっています。

質 この度の国の21年度補正予算の中に「スクール・ニューディール構想」というのがあり、学校及び社会教育施設の耐震、エコ、ICT（情報通信技術）化事業に対しては、国は全面的に支援する内容となっております。つまり自治体がこれらに該当する事業を実施すれば、補助金の他にその残りについても地域活性化臨時交付金で補てんとするという制度で、国の100%支援です。この際、わが町もこれを活用して、学校、会館等の旧式テレビを地デジテレビに買い替えるのもよいと思います。どうですか。

答 小学校は改築に合わせ全て地デジに買い替えられます。中学校は買い替えの方向で現在学校側と検討中です。会館等社会教育施設については、個人からの寄贈という経緯もありますので、買い替え予定はありません。

太陽光発電の普及について

質 温室効果ガス削減等エコ化の時代です。地デジテレビ同様、国の補正予算の特典を活用して、小学校を皮切りに太陽光パネルを設置したら良いと思います。どうですか。ちなみに、小学校の年間の電気代はいくらですか。

答 電気代については、平成19年度が197万円、20年度が217万円程です。町としても国の補正予算を活用すべく、太陽光発電を小学校の改築に合わせて、新築の南南校舎に設置したいと考えています。中学校や他の社会教育施設及び役場は建物の構造等の調査が必要ですので、今後の検討課題とさせていただきます。いずれにせよ、国の補正予算の活用については、他の事業にも取り入れるべく検討しているところです。



行政情報通信の向上について



山崎隆二

質 高齢化社会の中で通信弱者にも分かり易い行政情報が必要です。CATVと音声告知端末機（以下「音告」）の普及状況を伺います。

答 一般家庭はCATVが94%音告は100%です。事業所のCATVは29.6事業所のうち38事業所です。

質 一階の台所においてある音告の放送を二階でも聞きたい場合や、事業所で聞きたい場合はどうですか。

答 家庭の場合、音告の1台目は無料で2台目は有償ですが、本体を買わなくても音告や無線機にスピーカーを繋げれば聞くことができます。

質 将来も音告と無線放送は併用で2台置かなければいけないのでしょうか。

答 無線機は平成23年で耐用年数が来ますが、機器が使用できる限り併用を考えています。

意見 「広報なきそ」も含め、分かりやすい言葉で情報を伝えることが必要だと思います。多数が働く事業所には防災情報が必要なように音告や無線機設置の指導が必要だと思います。

和合地区の園原家の保存と文化財指定について

質 和合地区の園原家が文化財として価値が高いので、町の文化財に指定して保存活用を図るべきではないですか。

答 文化財としても観光資源としても価値が高いと思われるので、6月の補正予算に調査費を計上します。

町の観光戦略について

質 「日本で最も美しい村連合」への加盟を観光戦略にどう活かすか伺います。

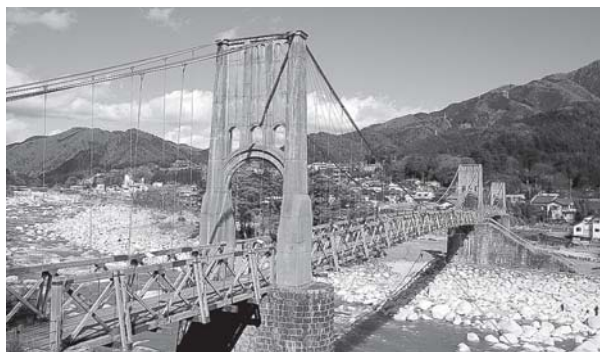
答 加盟したことが町のPRになっていきます。木曾広域でも観光連携に取組んでいます。東京でPRした町もあるようです。

質 下呂・高山ルートに南木曾を組み込むなどの広域観光が必要だと思います。一方、町内でも天白公園を「道の駅」に申請するとか「SL公園」

を整備するなど拠点整備も必要ではないですか。

答 「道の駅」はトイレ10基以上、駐車場20台以上等の規定もあり、新規での設置は難しいと思いますが、町で作って認可してもらうことは可能です。

SL公園については、20年度まで南栄町へ有償委託してきましたが、今後はシルバークルセンターに委託していきます。機関車の保存は錆打ちして塗装すると500万円かかるので事業化は困難です。管理方法について他市町村の保存会の例も調べたいと思います。



成年後見制度の普及について

質 成年後見制度は介護保険とセットで制度設計されたが、介護保険の利用度に比べ成年後見制度は見込み120万人のうちの10%程度と低調です。司法書士会・行政書士会などの民間でも取組んでいます。町としてどう普及を図っていきますか。また、町の介護認定者はどのくらいおられますか。

答 地域包括支援センターが窓口として介護支援専門員、民生委員等と連携して情報把握しています。今のところ家族・親族の対応により利用していませんが、介護認定者は町内で300名で、その内、認知症が96名、要介護度4の方が53名、要介護度5の方が25名という状況です。長野県も成年後見支援体制事業を立ち上げ、国も普及事業を行っています。町は今後も相談業務の充実と制度普及に努めます。

意見 介護保健は身体介護として必要であり、成年後見制度は個人の財産管理等として必要な制度です。行政と民間の連携が一層必要と思います。

「E1」への取り組みは？



妻島悦司

質 地球温暖化防止、または自然系保護といった「エコ」という言葉は、今や毎日のように目にし、耳にします。6月11日には、麻生首相が「2020年度にはCO₂を2005年度比15%削減目標とする」と発表しました。大きなテーマですが、社会的関心が高いこの問題に町ではどう取り組んでいるのかを伺います。

答 自然環境保護、地球を守るということは、私たちに課せられた重要な義務だと思います。町では「役場地球温暖化防止実行計画」を策定し、燃料代、電気代の節約に取り組んでいるほか、ごみの分別収集、資源回収、森林整備事業を実施しています。大きなものでは、南木曾小学校改築に伴い、太陽光パネルの設置が予定されています。その他にはハイブリッドカーなど、

低公害車の導入も進めてい
ます。

質 幅広い分野での取り組み
が必要で、そのためには、町
の広報などでも「エコ」とい
うキーワードを発信すべきだ
と思います。

答 国の啓発活動に頼ってい
るのが現状です。エコ対策事
業は費用もかかることで、今
後は国の事業を見ながら取り
入れていきたいと思っています。

質 いずれは中学校にも太陽
光パネル設置なども進める中
で、住民の意識を高め「エコ
推進のまち宣言」のようなも
のを掲げ、町内外にアピール
してもいいのではないでしょ
うか。

答 まだ具体的にはなってい
ませんが、様々な提案をいた
だきながら取り組んでいきま
す。

町独自の不景気対策について



北原隆光

質 現在町民も企業も不況の

中で苦勞し、必至の努力をし
ています。緊急経済対策が国、
県で実施され交付金が町へ
入っていますが、町としてど
のような不景気対策を実施し、
今後どのような対策を考えて
いるか伺います。

答 地域活性化等事業を行う
ために1億7千2百万円が交
付される見込みで、現在実施
事業等の選定を行っています。
その中で、南木曾小学校の太
陽光発電システム設置に交付
金で整備したいと考えていま
す。今後の対策としては、実
施計画の前倒し、対象事業の
洗い出しを行っています。23
日の議会にて事業候補の説明
をし補正予算に計上したいと
考えています。また、町独自
の不景気対策として、商工会
で実施したプレミアム商品券
に600万円の補助金を認め
て頂いたところであります。

質 不況対策の一つとして、
水道料金の見直しができない
でしょうか。現在は使用する
ほど高額になる料金設定に
なっていますが。

答 水道料金については、3
年ごとの見直しをしていない
ので、総合的に検討してい
きたいと思っています。

環境エコ対策について

質 環境エコ対策について、
世界、国において低炭素化社
会を目指しています。わが町
として地域社会、地域活性化
への取り組みの一つとして、
今ある施設砂防堰堤(蘭南沢)
を利用することで経費も安く、
公共施設へ電気利用ができる
水力発電事業化を提案します。

答 すばらしい提案です。町
単独で実施しますとかなり負
担がかかると思われます。し
かし、エコの面でも重要な事
業であるので、検討したいと
思います。

質 雨量の多い町の条件を活
かした水の利用だと思えます。
政府の環境対策助成金を利用
するチャンスだと思えます。
県、国へ上げて事業化に向け
て取り組みをお願いしたいと
思います。

答 一級河川は条件が大変厳
しいと思いますが、調査研究
をし、最終的に可能か判断を
してみたいと思います。



一般会計補正予算

1億1,020万6千円を追加

総額

36億4,653万6千円に

●会計別補正予算

(単位：千円)

会 計	補正額	補正後の金額
一般会計 (2号)	110,206	3,646,536
国民健康保険特別会計 (1号)	7,327	491,315
簡易水道事業特別会計 (1号)	△ 1,507	214,571
老人保健特別会計 (1号)	527	1,904
後期高齢者医療特別会計 (1号)	2,014	73,720

●一般会計補正の主なもの

(単位：千円)

事 業 名	金 額
大島水路改修事業費	5,053
床浪荘修繕事業費	4,300
イベントテントおよびポータブルスピーカー等購入費	2,071
天白公園落石防止事業費	3,500
町道東町下線開設事業費	17,000
【地域活性化・経済危機対策臨時交付金に伴うもの】	
旧妻籠保育園解体事業費	10,500
ライスセンター機械更新補助金	3,700
南木曾小学校南南校舎太陽光パネル設置事業費	26,000
南木曾中学校体育館改修事業費	11,000
園原家住宅保存調査業務	800

Q 山崎隆二議員

太白公園の支障木伐採後の
法面の処理について、「日本で
最も美しい村連合」の加盟町
として、景観上緑化が必要で
はないでしょうか。

A 経済観光課長

落石防止ネットに自然に雑
草が生えて緑化してくると考
えています。

Q 伊藤金吾議員

南木曾小学校の工事の落札
価格が低く、地元メリット
がないのでは。

A 副町長

今後、広域連合での総合評
価方式導入等の検討を参考に
していきたいと思えます。

Q 伊藤金吾議員

旧妻籠保育園の解体費用が
増えています。

A 住民課長

通常の建物本体の解体費用
に加えて、建物内の石膏ボー
ドの処理費とプール等の解体
費用がかかるためです。

Q 松原弘吉議員

町道本谷線の道路改良工事
により、岩倉橋付近のバス停
が道路に近くなるので、安全

面での対策が必要と思いま
す。

A 経済観光課長

教育委員会、森林管理署と
も相談して進めて行きたいと
思います。

Q 高橋進議員

東町下線の工事の予定を伺
います。

A 経済観光課長

南木曾小学校改築工事が出
る残土を利用して、入口から
50m程開設の予定です。工事
発注は8月から9月を予定し
ています。

Q 高橋進議員

小学校周辺の中山道が分か
るように表示できないでしょ
うか。また、通学路として検
討できませんか。

A 教育長

中山道の看板を立てること
について検討します。

Q 北原隆光議員

高齢者のスクリーニング事
業とはどのようなものですか。

A 住民課長

高齢者の生活実態をより細
かく調査し、地域性に合った
介護予防メニューを考えて行
くものです。今年度は蘭・広
瀬地区を対象に実施します。

（4月・5月・6月）

議会の動き

4月の行事

- 1日 職員辞令交付式
- 3日 南木曾小学校入学式 南木曾中学
校入学式
- 4日 蘇南高等学校入学式
- 5日 南木曾町消防団入団式
- 7日 交通安全祈願祭
ヒーマンアカデミー学園開校あい
さつ
- 13日 議会報編集委員会
- 14日 蘇南高等学校職員歓迎会
- 16日 第3回臨時議会、議員懇談会、議
会運営委員会
- 22日 鷺娘試飲会
- 23日 町内校長・教頭歓迎会
- 24日 木曾郡町村議会議長会
- 26日 美しいまちづくり・ポイ捨監視事
業巡視員出発式
- 29日 夫婦で桜を植える会 柿其溪谷安
全祈願祭
- 30日 例月出納検査

5月の行事

- 4日 与川白山神社祭礼
- 8日 全員協議会、議員懇談会、経済観
光常任委員会
- 9日 名古屋堀川ライオンズクラブ植樹
交流会

- 11日 愛知県一色町視察訪問
- 12日 南木曾商工会通常総会
- 13日 木曾観光連盟役員会 町村会・町
村議会議長会歓迎会
- 14日 木曾広域連合議会福祉環境常任委
員会
- 15日 木曾広域連合議会経済観光常任委
員会
- 15日 第29回南木曾町・妻籠健康マラ
ソン大会結団式・全体説明会
- 18日 木曾広域連合議会議会運営委員会
第34回全国長村議会議長・副議
長研修会～20日
- 24日 第29回南木曾町・妻籠健康マラ
ソン大会
- 26日 木曾郡町村議会議長 木曾広域連
合議会 例月出納検査
- 27日 第3回臨時議会、議員懇談会
- 28日 南木曾町・木曾森林管理署南木曾
支署合同植樹祭
木曾農業協同組合通常総代会
平成21年学校公開（中学校）
- 29日 南木曾町体育協会及び郡総合体育
大会結団式
- 28日 （社）日本禁煙友愛会南木曾支部
通常総会

6月の行事

- 1日 蘇南高等学校地元市町村協議会
- 2日 議会運営委員会
- 5日 原町村議会議長会臨時総会
- 6日 南木曾小学校運動会
- 7日 南木曾町さくらの会総会
- 9日 木曾地域交通網対策協議会
- 11日 定例議会 総務文教常任委員会
経済観光常任委員会
- 12日 木曾郡防犯協会定期総会 南木曾
森林組合総代会
- 13日 南木曾町身体障がい者福祉大会
南木曾山麓園キャンプ場及び南木
曾岳登山安全祈願祭
- 16日 国民健康保険運営協議会
- 19日 ボンブ操法・ラッパ吹奏社行会
ひだまり会総会
- 23日 定例議会再開
- 24日 南木曾町観光協会通常総会
- 25日 例月出納検査
- 26日 勤労者共済会の集い
- 28日 木曾郡ボンブ操法・ラッパ吹奏大
会
新過疎法制定陳情活動
- 29日 南木曾小学校改築起工式
木曾広域福祉環境常任委員会

編集後記

オバマ米大統領が4月にプ
ラハで行った「核兵器のない世
界を追求する」との演説は、全
世界に反響をあげました。米国
が初めて核兵器廃絶を国家目標
とし、「核兵器を使用した唯一
の核保有国として行動すべき道
義的責任がある」と述べ、世界
の諸国民に協力を呼びかけまし
た。

こうした動きの中、北朝鮮に
よる核実験の強行は乱暴な挑戦
であり、その行為はどのような
口実によっても正当化されるも
のではありません。

日本は広島、長崎に原爆を
投下された世界で唯一の被爆国
として、また、戦争を二度とし
ない、軍隊を持たない世界に輝
く憲法9条を持つ国として「核
兵器廃絶のための国際条約の締
結」を目指して、国際交渉の先
頭に立つてほしいものです。

核兵器は要らない、人類の共
存のため子や孫のためにも軍事
費の要らない輝く21世紀に！

議会報編集特別委員会

松原弘吉（記）

麦島悦司

山崎隆二